

保護者の皆様

鹿児島市立中山小学校  
校長 廣森 丈太郎

## 令和4年度1学期教育活動評価の結果について(お知らせ・お願い)

残暑の候、保護者の皆様におかれましてはますます御清祥のこととお喜び申し上げます。かねてより、本校の教育活動等への御理解と御協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

さて、1学期末に実施したアンケートへの御協力ありがとうございました。その結果について報告いたします。これをもとに、保護者の皆様の御支援を得て、教育活動をさらに充実させていきたいと考えていますので、御理解と御協力をお願いします。

## 1 学校の重点目標

- 「自尊感情」「自己有用感」の育成 ～どの子供も心から「学校が楽しい」と思える中山小を目指して～
- 子供たちの夢の実現につながる確かな学力の定着 ～ラスト10分のチャレンジ～
- 体力の向上・健康的な生活習慣づくりの指導の充実 ～チャレンジかごしまへの取組・むし歯治療率85%～

## 2 職員による評価

(評価の基準 4:達成率80%以上 3:60～79% 2:40～59% 1:39%以下)

子供像・重点課題	評価項目	職員の評価 (1年前との比較)	評価結果と2学期の改善方策
思いやりのある情操豊かな子供	1 元気な挨拶・会釈の指導	2.4 (-0.1)	・ 挨拶はするものの、受け身である。教師や周りの大人が率先して挨拶する。
	2 自尊感情・自己有用感を育てる学級づくり	2.8 (-0.1)	・ 意図的に子供たち同士が褒め合う場を設定する。失敗を許せる雰囲気を作る。
	3 朝読書・図書室利用の推進による心の安定	3.0 (-0.2)	・ 多読だけでなく、意味を理解して、熟読・音読させる習慣を身につけさせる。
	4 「揃える」指導の工夫・徹底 (スリッパ・机・いす)	2.6 (+0.1)	・ 継続的な声掛けと、出来ているときの称賛を積極的に行う。
自ら考え共に学ぶ子供	5 主体的・対話的で深い学び	2.9 (+0.1)	・ 教材研究の時間を確保し、授業の改善や工夫を続ける。
	6 ラスト10分のまとめ・習熟の時間の確保・確実な見届け	2.8 (±0.0)	・ 学習過程を工夫し、その時間の学習内容を習熟する時間の確保に努める。
	7 授業と連動した家庭学習の充実	3.2 (-0.1)	・ 取組に個人差が見られる。個人に配慮した課題などの工夫も必要。
	8 学習の準備等の生活習慣の確立	2.9 (±0.1)	・ 低・中学年は保護者との連携を強化する。中・高学年ではメモの活用をする
進んで最後までやり抜く子供	9 教科体育や自主的な体力づくり	2.7 (+0.2)	・ 本校の「一校一運動「縄跳び」」を中心とし継続した体力作りの時間を設定する。
	10 ルールやマナーを守った安全な登下校の指導の徹底	2.9 (+0.2)	・ 実例を示しながら、自分の命を自分で守るための行動ができるよう指導する。
	11 むし歯治療率85%の推進	2.9 (+0.1)	・ 治療済みの家庭が多い。継続した声掛けを行い、治療率85%を目指す。

## 3 2学期に向けての取組

- 継続して教材研究を行い、「主体的・対話的で深い学び」による授業改善を充実し意欲的に学ぶ児童を育成する。
- 職員研修を通してタブレット端末の効果的な活用の仕方など ICT 教育についての理解を深める。
- 良い行いを進んで取り組めるように、道徳教育を充実させる。また、自尊感情・自己肯定感を高める声掛けを継続し、児童同士がお互いを認め合う取組を行う。
- 運動会や持久走大会、普段の縄跳びなどを目標にすることで、自主的に体力づくりができるようにする。

#### 4 保護者による評価

(評価の基準 4:できている 3:どちらかというできている 2:どちらかというできていない 1:できていない)

子供像・重点課題	評価項目	保護者の評価 (1年前との比較)
思いやりのある情操豊かな子供	1 お子さんは、気持ちのよいあいさつをしている。	3.1 (±0.0)
	2 お子さんは、プラスのことば(温かく、元気付ける、勇気付ける、励ます)を使っている。	3.1 (±0.0)
	3 御家庭で、お子さんと声を出してあいさつを交わしている。	3.7 (+0.1)
	4 お子さんは、家で進んで本を読んでいる。	2.6 (-0.2)
	5 お子さんは、片付けがしっかりとできている。	2.5 (±0.1)
自ら考え共に学ぶ子供	6 お子さんは、学んだことをよく理解している。	3.1 (±0.0)
	7 お子さんは、学習に進んで取り組み、粘り強く学習している。	3.0 (±0.0)
	8 お子さんの家庭学習(宿題等)への取組を認めたり、元気付けたりしている。	3.2 (±0.0)
	9 お子さんの学習の準備への取組を認めたり、励ましたりしている。	3.5 (+0.1)
進んで最後までやり抜く子供	10 お子さんは、一校一運動(縄跳び)やチャレンジかごしまなど弱点を補う運動に進んで取り組んでいる。	2.7 (-0.1)
	11 お子さんは、安全に気を付けて、ルールとマナーを守って歩いて登下校している。	3.5 (+0.1)
	12 あなたは、お子さんへ「行ってらっしゃい。」「お帰りなさい。今日も元気に歩いて登下校してうれしい。」「今日、学校でどんなことがあったの?」のようなことばかけをしていますか。	3.7 (±0.0)
	13 あなたは、お子さんのむし歯・目・鼻・耳などの治療を済ませている。	3.6 (+0.1)

#### 5 保護者の御意見

貴重な御意見をたくさんいただきました。ありがとうございました。一部を紹介します。いただいた御意見をもとに、教育活動の工夫・改善に努めて参ります。

保護者の御意見(行事・授業参観について)	学校から
<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもにとって1年はとても貴重であり、その年齢でしか出来ない経験があると思います。コロナの現状を冷静に考慮して、さまざまな行事を通常実施していただきたく存じます。</li> <li>教室での様子を見る機会がないので、授業参観をしてほしい。密になるなら、参観週間とかを設けてほしい。</li> <li>授業参観を工夫して行ってほしい(時間をわけるなど)</li> <li>役員決めの時は多勢にも関わらず、校内は帰宅する子どもたちと密集、そしてクラスに集まっています。授業参観も換気しながら実施して頂きたいです。学校での様子が全くわかりません。</li> </ul>	<p>ここまで授業参観を実施できていないことについては子供たちの様子を見て頂く機会を設定できず申し訳ございません。2学期は11月の県民週間において学校自由参観日を設定します(参観の方法については後日連絡します)ので、その際に参観をお願いします。</p> <p>本年度、子供たちの行事については、新型コロナウイルス感染状況を踏まえながら、感染症対策を工夫しながらできるだけ実施していく方向で検討していますので御理解・ご協力をお願いします。</p>

<ul style="list-style-type: none"> <li>通常の運動会なのですが、ふれあいスポーツセンター等の敷地が広い所等に開催地の変更が難しいのであれば、見学は大人は2人まで等に限定して欲しいです。敷地が広ければ問題ないのですが、狭いので。大人数で、大きな敷物をひいて昼食をとっていると、在校児童とその親でさえ、昼食をとる場所がなかなかない様子なので、なんとかして欲しいです。</li> </ul>	<p>本年度を含め3年間、通常の運動会を実施できていませんが、昼食場所の確保については保護者の皆様に多大な負担を頂いていました。今後、現在の2年生のプレハブ校舎の撤去も行われます。それらの状況を踏まえながら、保護者の人数制限、学年を分けての開催、午前中のみ開催なども候補として、今後通常開催になる際の、検討課題といたします。</p>
<p style="text-align: center;">保護者の御意見(家庭学習について)</p>	<p style="text-align: center;">学校から</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>弱点をそのままにしないよう教育するつもりです。国語をがんばらせませす。これからもよろしくお願ひします。</li> </ul>	<p>普段からの家庭学習への御協力ありがとうございます。保護者の皆様の声掛けが子供たちのやる気につながっています。特に、低学年においては家庭の協力を頂くことが、家庭学習の習慣化、学力の向上に大きく繋がっています。</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>先日、授業ではとても追いつかないので家でやらせて下さいと言われ算数のドリルを持ち帰りましたが、やっていないページは休んだ日のものですし、その他何か所か抜けている問題は家でほんの少し話したただですぐに解けるものばかりでした。授業で少しだけ声を掛けてもらえると解ける問題もあり、算数は元々好きですし子供の自信ややる気にも繋がるので、たくさん人数がいて大変でしょうが、これからも声掛けをよろしくお願ひします。苦手な国語に関しても引き続き家庭でフォローしていきます。</li> </ul>	<p>学年が上がるにつれて、学習内容が難しくなり、ご家庭で一緒に問題を解くことも難しい問題がでるときもあると思います。そのようなときは、「分からない問題があることに気づくことができたね。次の日に先生に聞いてみたら。」と声掛けしてあげてください。</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>家庭でも学習参加はしていますが限界もあります。</li> </ul>	<p>また、課題の量に関しては、子供たちが元気に楽しく登校できることが1番大切なことです。習い事の状況、精神的な状態、問題を解くスピードなど個々に違いますので、お子様の様子を見られて、課題の量が過重負担になっているのではと感じられたら、担任に御相談いただけたらありがたいです。</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>6年生になり、学校の学力への意気込みが強いのか、学校でも自宅でも子どもが息をつく暇もないほど宿題などに追われている様に感じられる時が多々あります。</li> </ul>	<p>また、課題の量に関しては、子供たちが元気に楽しく登校できることが1番大切なことです。習い事の状況、精神的な状態、問題を解くスピードなど個々に違いますので、お子様の様子を見られて、課題の量が過重負担になっているのではと感じられたら、担任に御相談いただけたらありがたいです。</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>縄跳びは苦手です。腕を回すことが少し苦手なようです。本人が楽しくできるように一緒に縄跳び遊びはできます。飛べなくても褒めてあげられるように私も気をつけようと思います。</li> </ul>	<p>また、課題の量に関しては、子供たちが元気に楽しく登校できることが1番大切なことです。習い事の状況、精神的な状態、問題を解くスピードなど個々に違いますので、お子様の様子を見られて、課題の量が過重負担になっているのではと感じられたら、担任に御相談いただけたらありがたいです。</p>
<p style="text-align: center;">保護者の御意見(タブレット端末・リモート授業について)</p>	<p style="text-align: center;">学校から</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>必要がない時は家にタブレットを持ち帰らないようにして欲しい。</li> </ul>	<p>タブレット端末の毎日の持ち帰りについては、新型コロナ感染が広がっている状態での運用です。感染状況が落ち着いてきた際は、運用の見直しを行います。</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>タブレットを持ち帰っての学習が増えてきましたが、休日の宿題の提出など、提出時間の期限を指定されていることがあります。それぞれの家庭で学習時間が違うと思うので、時間までの拘束はいかがなものかと思っています。</li> </ul>	<p>宿題の提出の期限については、ロイロノートの仕様上、提出期限を設定して問題の配布をする必要があります。期限を過ぎても提出は可能ですので家庭の都合に合わせて進めてください。</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>コロナ感染や濃厚接触者になった場合、授業が受けられずに学習が遅れてしまう事が心配です。現在、タブレット持ち帰りなど対策して頂いていますが、オンライン授業の取り入れを検討して頂けると助かります。</li> </ul>	<p>現在中山小学校では、タブレット端末を活用して、学習支援アプリ「ロイロノート」や学習ドリルアプリ「navima」を使った習熟学習に上の学年から順次取り組んでいます。</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>リモート学習のためにタブレットの使用が始まりましたが、自宅でのリモートのテストもなく、実際にリモートとなった時にスムーズにいく気がしません…稼働時の問題点は解決しておいた方がよいのではないのでしょうか。</li> </ul>	<p>ルールやマナーを守ったタブレットの正しい使い方のご指導についてご家庭の協力をお願いします。</p>

保護者の御意見(新型コロナへの対応について)	学校から
<ul style="list-style-type: none"> <li>コロナになったときに学校のプリントを取りに行くのが難しいので、家が近い友達にプリントを届けたり、学校が郵送したりするなど、対応をもう一度考えてもらいたい。</li> <li>毎日のコロナ感染者報告は不要ではないかと思えます。週報や月報のような報告で十分のように思います。</li> </ul>	<p>欠席時の文章については、衛生・安全等の観点から児童便でのお届けは控えています。信書以外については、ご希望があれば着払いにて郵送いたします。</p> <p>感染者報告については、今後の感染状況によっては、数日まとめて報告することも検討していきます。</p>
保護者の御意見(通学路・登下校について)	学校から
<ul style="list-style-type: none"> <li>登下校中の通学路を改善してほしい</li> <li>ランドセルや荷物の重さが成長の妨げになる様な気がします。学校へ持って行く荷物の重さを計った所、7キロありました。本人の体重は20キロです。自分の体重の半分に近い重さを持たせている訳ですが、体重60キロの大人が25キロ程の荷物を持って歩く事と同じだと思うのです。それを当たり前に行っている事に疑問を感じます。</li> <li>放課後、道路上で自転車やストライダー、キックスケーターなどを乗り回して危ない生徒がいます。お子様だけでバイパスの横断歩道や坂道をキックスケーターで爆走している子、自転車で道をグルグル走り回る子、中には親御さんも一緒になって遊んでいるのを見かけます。公道はもちろんのこと、住宅街の私道とはいえ道路に変わりはないです。</li> <li>自転車も車輛ですので走り回って事故にならないよう学校からも指導していただけたら助かります。</li> <li>登下校が心配だなと思えます。よく、〇〇くんがカニを人の家の水道の所でとって遊んでいる、草を散らして一度お友達と片したなど聞くので、我が子にはしないように口うるさく伝えています。</li> <li>下校時の事故やマナーが悪いと思うことがあるので、安全補導は朝が難しい保護者は、下校に立つか、ボランティアではなく、PTA費で雇うなど、考えていただきたいです。ご検討、宜しくをお願いします。</li> </ul>	<p>通学路については、学期に1回スクールゾーン委員会を開催し、地域の方と一緒に現在の通学路の問題点について話し合いを行っています。話し合った内容を基に、危険箇所については市へ要望し、順次改善を行っていただいているところです。</p> <p>登下校時の荷物の重さについては、家で必要の無い教科書類については、学校に置いて置くよう進めてきましたが、不十分な点があり申し訳ございません。絵の具セット、鍵盤ハーモニカ、習字道具など持ち物が重ならないように今後も気を付けるようにしていきたいと考えています。</p> <p>下校時、放課後、休みの日の子供たちの様子については、地域の方、車で通りかかった方からも学校に連絡を頂くことがあります。命に係わることとして、その都度子供たちには学校で指導を繰り返していますがなかなか無くならない状況です。保護者の皆様も、危険な行為を見かけたら、地域の一員として子供たちへ声掛けをしていただけたらありがたいです。</p> <p>下校時の見守りについては、PTA とも協議してまいります。</p>
保護者の御意見(その他)	学校から
<ul style="list-style-type: none"> <li>子ども像は大人が求める姿だと思い、子どもの権利条約をもとにすると、子どもはなりたい自分を自分で決める権利があるのではと思うので、それを評価するのは人権を否定することになるのではないかと思います。</li> <li>学力以外の学校生活に楽しみを感じられる時間があると良いと思います。</li> </ul>	<p>子どもの権利条約では、原則として子どもは自分の意見を自由に表すことができ、大人はその意見に対し、子どもの発達に応じて考慮すること、となっています。適切な指導の参考とするための評価と、捉えていただければと思います。</p> <p>コロナ禍のなか、子供たちが楽しく過ごす時間が少なくなっているのかもしれませんが。学力も大切ですが、子供たちの繋がりを大切にしながら、楽しく学校生活が送れるように学校としても工夫していきたいと思えます。</p>

<ul style="list-style-type: none"> <li>この種の親へのアンケートが煩わしいです。集計したところで何の徳がありますか？ 無駄なことをさせないでください。時間の無駄紙の無駄。職員にも負担です。今の親は昔ほど暇ではありません。個別ではない匿名の他の子の生活態度にまったく興味ありません。</li> </ul>	<p>アンケートにつきましては、多くの時間を使って解答して頂きありがとうございます。現在、アンケートについては、安心安全メールから、アンケート機能を使って回答いただくことで、自動で集計しています。これまで数回実施し、紙媒体での提出も少なくなってきましたので、安心安全メールでの送信とし、紙媒体の全保護者への配布は停止します。</p> <p>また、アンケート結果をもとに分析し、これからの教育活動の改善へと繋げていきますので、今後ともアンケートへの回答よろしくお願ひします。</p>
<p>保護者の御意見(感謝の言葉)</p>	<p>学校から</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>コロナ対策など、いろいろ子供達の為に考え対応していただきありがとうございます。</li> </ul>	<p>感謝の言葉を頂き、とても嬉しい限りです。ありがとうございます。</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>コロナ禍も重なり大変な日常の中、安全に学校に通わせていただき、いつもありがとうございます。</li> </ul>	<p>これからも、学校と家庭と連携を深めながら子供たち一人一人の成長のために努めて参ります。</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>家族が濃厚接触者になり、PCRの結果待ちで自宅待機中に担任の先生から電話連絡があり、嬉しかった。週報も学校に取りに行くと準備してあり、安心して学校生活に戻ることができた。ありがとうございます。</li> </ul>	<p>重要なことは、学校と家庭と同じ方向性を持って子供たちを教育していくことだと思います。学校に対する疑問や不満がある場合は、お互いに理解するためにも学校に連絡、相談していただくとありがたいです。</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>先生方のご理解に心から感謝しています。いつもありがとうございます。</li> </ul>	<p>2学期も子供たちのために、できることを頑張っていきますので御協力よろしくお願ひします。</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>いつもお世話になっております。</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>楽しく登校しております。先生方大変かとは思いますがこれからも宜しくお願ひします。</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>よろしくお願ひ致します!!!</li> </ul>	